

HANDY TERMINAL

CASE STUDIES

Bio Living社 様

■ 所在地：オーストラリア メルボルン ■ 業種：卸売業 ■ 導入機種：DT-X8

オーストラリアのオーガニックフーズを扱う倉庫でDT-X8を活用したWMSシステムが貢献

Bio Living社は、オーストラリアにおけるオーガニックやヘルシーフーズへの潜在的ニーズにいち早く気づいた2人によって始められた会社で、現在Bio Living社は、オーガニック・ベビー・フーズ、グルテン・フリー食品、ナチュラル・オーガニック・スキンケア商品の主要ディストリビューターの1社となっています。



最新のITシステムを導入した理由

ASP マイクロコンピュータズ社が提供しているソフトウェア (ASPluris Middleware) を介し、MYOB社の会計ソフトとBio Living社のERP/WMSシステムを接続。これによりBio Living社のWMSオペレーションに高い生産性と効率性の向上を実現。

さらに、カシオのハンディターミナルDT-X8は、Bio Living社のWMSシステムに以下の効果を発揮しています。

- * 受注作業の時間短縮
- * 受注ピッキング作業のエラー減少
- * 正確なりアル・タイム在庫処理
- * 製品上の複数バーコード読み取り能力
- * スタッフの作業効率をモニターする能力



お客様へのメリット

Bio Living社のマネージング・ディレクターであるリノ・スコニャミリオ (Lino Scognamiglio) 氏は、「カシオのハンディターミナルとASP社のASPlurisを採用してから当社は大きな業務上の成果を上げています。ピッキングにかかる時間が減少する一方で作業ミスも劇的に減り、受注処理の改善が進み、生産性が向上しています。当社はソリューション全体に大変満足しており、同業他社の皆様にはぜひカシオのハンディターミナルとASP社のソリューションをお勧めしたいですね。」と語っています。

